

STEP 3 割れ物以外の梱包

CD や DVD 等を梱包する際は、10 枚程を一纏めにし梱包紙 2 枚程で包み、縦にして箱へ詰めていきます。文房具/おもちゃ等小物類は、箱の中でガチャガチャ音がしないように梱包紙で包み、箱の中に隙間ができないよう梱包して下さい。隙間が出来てしまう場合は紙を丸めて詰めておくのがベターです。

目覚まし時計や携帯ゲーム機等の電池式の製品は、必ず電池を取り外してから梱包して下さい。(* 航空便では乾電池/バッテリー/バッテリー内蔵型の家電製品の発送は不可となります！)



革製品のハンドバック等を梱包する際、皮製品が箱の中で他アイテムにつぶされたり、引っ掛き傷がついたりしないよう、梱包紙やリネン製品等で革製品を包み、箱の中へ順序よく立てて並べるようにして梱包して下さい。箱の上にスペースが空いた場合は、皮製品が潰れないようなタオル等の軽いアイテムや梱包用紙をクシャクシャにして詰めるようにして、スペースを塞ぎながら梱包して下さい。

輸出梱包の基本

箱の中でガチャガチャと音がすることが無いように、隙間を極力作らないことが重要です。隙間がありますと輸送中に箱の中でアイテム同士がぶつかり合い、破損の大きな要因のひとつとなります。

また、重いものと軽いものと同じ箱に詰める場合には、重いものを箱の下の方に、軽いものを上の方に梱包するのが、荷重による破損を防ぐ梱包の仕方となります。

STEP 4 割れ物の梱包

<p>カップ類の梱包</p> 	<p>把手の部分を紙でしっかりと包みます。</p> <p>次に全体を包む際に、包んだ後外側から触ってあまりゴツゴツしない程度の紙の枚数が必要です。(プチプチ等の緩衝材を利用しても効果的)</p>
<p>グラス類の梱包</p> 	<p>グラスの下の方の細い部分を紙でしっかりと包みます。</p> <p>次にくしゃくしゃ状態にした紙でグラス全体を包み、外側から触って中の感触がわからない程度に多めに紙を使用した方がベター。(ワイングラス等の強度の弱いグラスや高価なグラスはプチプチ等の緩衝材を利用するのが効果的)</p>